

5月
14

参加無料

金沢工業大学

企画展示公開セミナー

金沢工業大学/ICC/COIによる
革新的先端材料の適用技術研究開発

日時：平成30年5月14日（月）14:00～16:00

会場：文部科学省旧庁舎1階 情報ひろばラウンジ
（東京都千代田区霞が関3-2-2）

定員：約50名

対象：一般・学生

申込：お名前・年代・所属組織を
下記メール宛てご連絡下さい
※当日ご参加もいただけます



プログラム

14:00 金沢工業大学のSDGsへの取り組み
金沢工業大学 副学長 神宮 英夫

第1回「ジャパンSDGsアワード」SDGs推進副本部長（内閣官房長官）賞 受賞

14:25 革新複合材料研究開発センター（ICC）について
金沢工業大学 教授/ICC 所長 鷗澤 潔

14:50 金沢工業大学COI拠点の取り組みと成果
大和ハウス工業(株) 副理事 池端 正一

JEC Paris 2018 Innovation Awards (建築・インフラ部門) 受賞

15:15 熱可塑性炭素繊維複合材CFRTPより線の重要文化財への適用事例
江尻建築構造設計事務所 主宰 江尻 憲泰 氏

15:40 質疑応答・パネルディスカッション



【申込み・問合せ先】
icc-info@mlist.kanazawa-it.ac.jp
（担当：田中）



プログラム詳細

● 金沢工業大学のSDGsへの取り組み

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、国連加盟193国が達成を目指しています。金沢工業大学は、平成29年12月、安倍総理大臣を本部長とするSDGs推進本部より、SDGs達成に資する、特に顕著な功績があったと認められる企業又は団体として、SDGs推進副本部長（内閣官房長官）賞を授与されました。これまで金沢工業大学での取り組みについてご紹介いたします。



● 革新複合材料研究開発センター（ICC）について

革新複合材料研究開発センター（ICC）は、平成25年、文部科学省の国際イノベーション拠点整備事業に採択を受け、翌平成26年に開所した、日本一の複合材料研究開発拠点です。複合材料を今よりももっと幅広く、多くの分野で利用するために、企業と連携して適用技術の研究や製品開発を支援する、これがICCの理念です。



● 金沢工業大学COI拠点の取り組みと成果

金沢工業大学COI（センター・オブ・イノベーション）拠点は、炭素繊維複合材料を中心とした革新材料を、次世代インフラシステム等に社会実装することで、安心・安全で地球と共存できる数世紀社会の実現を目指しています。現在までの取り組みと研究成果についてご紹介します。

● 熱可塑性炭素繊維複合材料

CFRTPより線の適用事例

COIの研究成果である熱可塑性炭素繊維複合材CFRTPより線「カボコーマ・ストランドロッド」が日本で初めて炭素繊維製品としてJIS化される見込みとなりました。また、世界最大の複合材料の展示会“JEC World 2018”では、建築・インフラ部門にて日本初JEC Awardを受賞いたしました。耐震補強材として、重要文化財である長野県善光寺の経蔵などへの適用等、実際の適用事例をご紹介します。

